

ご挨拶

東京では春も終わりを迎えつつ、日中は汗ばむ日も多くなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

東日本大震災が発生してから、早2ヶ月が経ちました。未だ震災の傷が癒えていない地域にお住まいのお客様も多くいらっしゃるかと存じます。被災された方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。ネイチャー・パブリッシンググループ (NPG) でも、微力ながら少しでも復興支援のお役に立てればと考え、他の多くの出版社や学術情報ベンダーと同調し、医療機関および非営利研究機関に対して、臨床系 *Nature Reviews* 誌全8タイトルを含む16誌のオンラインジャーナルへのアクセスをご提供しております。これらのジャーナルには災害現場での外傷性腎不全に対する透析療法や、放射線障害などに関する論文が掲載されています。当ニュースレターのカスタマーサービスのセクションでお申し込み方法などについてご案内しておりますのでご参照いただければと存じます。

当初4月初旬の発行を予定しておりましたが当ニュースレターも、震災直後の混乱もあり延期しておりましたが、約2ヶ月遅れでようやく今年の第1号をお届けさせていただくことになりました。4月には、長く創刊が待ち望まれていた *Nature Climate Change* の発行を開始いたしました。福島第一原子力発電所の事故に伴い、原子力発電の是非について議論されていますが、当ジャーナルは環境保護やエネルギー問題についてもカバーしていく予定であり、そのようなトピックに対するフォーラムの場を提供する役割を担えるのではと期待しています。また6月より、当ジャーナルのトライアルキャンペーンを行います。詳細についてはトピックスをご覧ください。

さらに、2012年1月より、Lippincott Williams & Wilkins から「*Pediatric Research*」と「*Genetics in Medicine*」の2タイトルがNPGに移行することになりました。「*Pediatric Research*」は小児科学の学会誌で、分子生物学から疫学までを対象としており、小児疾患や発達障害などに関する論文を掲載します。小児科学のタイトルが加わることで、NPGの臨床系ラインアップがさらに充実することになります。また、米国最大の遺伝医学会の公式ジャーナルである「*Genetics in Medicine*」は、従来まで基礎医学の傾向が高い遺伝学分野において臨床応用に注力した論文を多く掲載しています。なお、両タイトルとも、著者に対してオープンアクセスで出版するオプションもご提供する予定です。詳しくはプレスリリースのセクションをご覧ください。

今年は、弊社のコンソーシアム提案においても大きな節目の年となります。国立大学図書館協会コンソーシアム (JANUL) と公私立大学図書館コンソーシアム (PULC) を融合して今年4月に発足した大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) に対して、弊社も新たなコンソーシアム提案をさせていただく予定です。また、日本医学図書館協会/日本薬学図書館協議会コンソーシアム (JMLA / JPLA) に対しても、今年で2011年までの3年固定プランが終了しますので、2012年に向けて改めてご提案させていただきます。具体的なご提案内容の調整はこれからですが、できるだけ早く皆様にご案内できるよう準備を進めておりますので、今しばらくお待ちください。

2011年もお客様にお役立ちいただける情報を多く配信していく所存です。本誌へのご意見、ご要望などございましたらお気軽にご連絡ください。



遠藤昌克
シニア・セールスマネージャー (日本/韓国)

水木元太
オンライン・セールスマネージャー

加藤賢太郎
オンライン・セールスマネージャー

Nature Climate Change 無料トライアルキャンペーン!



Nature Climate Change 無料トライアルキャンペーンを 6月より開始します。ぜひこの 機会にお申し込みください。

お申し込みページ:
www.natureasia.com/ncc-trial/

Contents

- ご挨拶
- スポットライト
- プレスリリース
Pediatric Research
Genetics in Medicine
- カスタマーサービス:
震災復興支援: 関連ジャーナル公開
古い利用統計データの削除について
- マーケティングアップデート
- お問い合わせ

スポットライト

nature climate change

Nature Climate Change 無料トライアルキャンペーン

本年4月、気候変動に関する研究論文をまとめた新しいリサーチジャーナル、*Nature Climate Change* を刊行いたしました。これに伴い、当ジャーナルの無料トライアルキャンペーンを行います。以下のトライアル用お申込みページから、機関名、ご担当者名、トライアル開始日、機関の固定IPアドレスをメールでお送りください。なお、すでに弊社のサイトライセンス購読のアカウントをお持ちいただいているお客様はIPアドレスを改めてご連絡いただく必要はありません。トライアル期間は2ヶ月間、お申し込み期限は本年7月末までとさせていただきます。ぜひこの機会にご検討ください。

Nature Climate Change 無料トライアルお申し込みページ：

<http://www.natureasia.com/ncc-trial/>

Nature Climate Change は、無料オンラインジャーナル *Nature Reports: Climate Change* から発展したジャーナルです。2007年6月から公開していた当オンラインジャーナルは科学界から非常に高い評価を得ており、毎月約2万5千人のユーザーが閲覧していました。*Nature Climate Change* のチーフエディターには、*Nature Reports: Climate Change* を担当していた Olive Heffernan が就任しています。

Nature Climate Change は、気候変動や大気科学を研究する科学者に限らず、環境保護団体、エネルギー関連会社、自動車産業にとっても興味深い研究内容を掲載していきます。また、気候変動にまつわる政策立案に従事する方々にとっても有益な情報を配信します。

Nature Climate Change トップページ：

<http://www.nature.com/natureclimatechange/>（※ 創刊号を無料公開しています。）

日本語ご案内サイト：

<http://www.natureasia.com/japan/nclimate/>



nature climate change

2011年4月創刊!!



無料トライアル受付中!

お申し込みはこちら:

www.natureasia.com/ncc-trial

www.natureasia.com/ncc-trial

 nature asia-pacific

プレスリリース

Pediatric Research

ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、2012 年 1 月より、International Pediatric Research Foundation (IPRF) と出版提携を結び、*Pediatric Research* を発行します。現在、Wolters Kluwer Health / Lippincott Williams & Wilkins と版元の移行作業を進めています。

Pediatric Research (1967 年創刊) は IPRF が所有する論文誌で、American Pediatric Society、European Society for Paediatric Research、および Society for Pediatric Research の公式機関誌です。分子生物学から疫学までの幅広い分野を対象とし、小児の疾患や発達障害の原因に関する原著研究論文や総説論文、解説記事などを掲載しています。このほかにも、発生

生物学や医学研究にかかわるモデル生物や *in vitro* 技術の利用、およびトランスレーショナル研究に関する論文も扱っています。同誌のインパクトファクターは 2.607 (2009 年) で、2009 Journal Citation Report (トムソン・ロイター社、2010 年) では小児科学分野でトップ 20 にランクインしています。

NPG と IPRF の出版契約の一環として、*Pediatric Research* は、印刷版およびオンライン版のデザインを一新し、装いを新たにします。また 2012 年 1 月からは、論文著者はオープンアクセスでの論文出版を選択できるようになります。なお、1967 年以降のアーカイブも全て nature.com で利用できるようになります。

***Pediatric Research* プレスリリース日本語訳:** http://www.natureasia.com/japan/information/press_release/20110302.php

Genetics in Medicine

ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、2012 年 1 月より、American College of Medical Genetics (ACMG) と出版提携を結び、*Genetics in Medicine* を発行します。現在、Wolters Kluwer Health / Lippincott Williams & Wilkins と版元の移行作業を進めています。

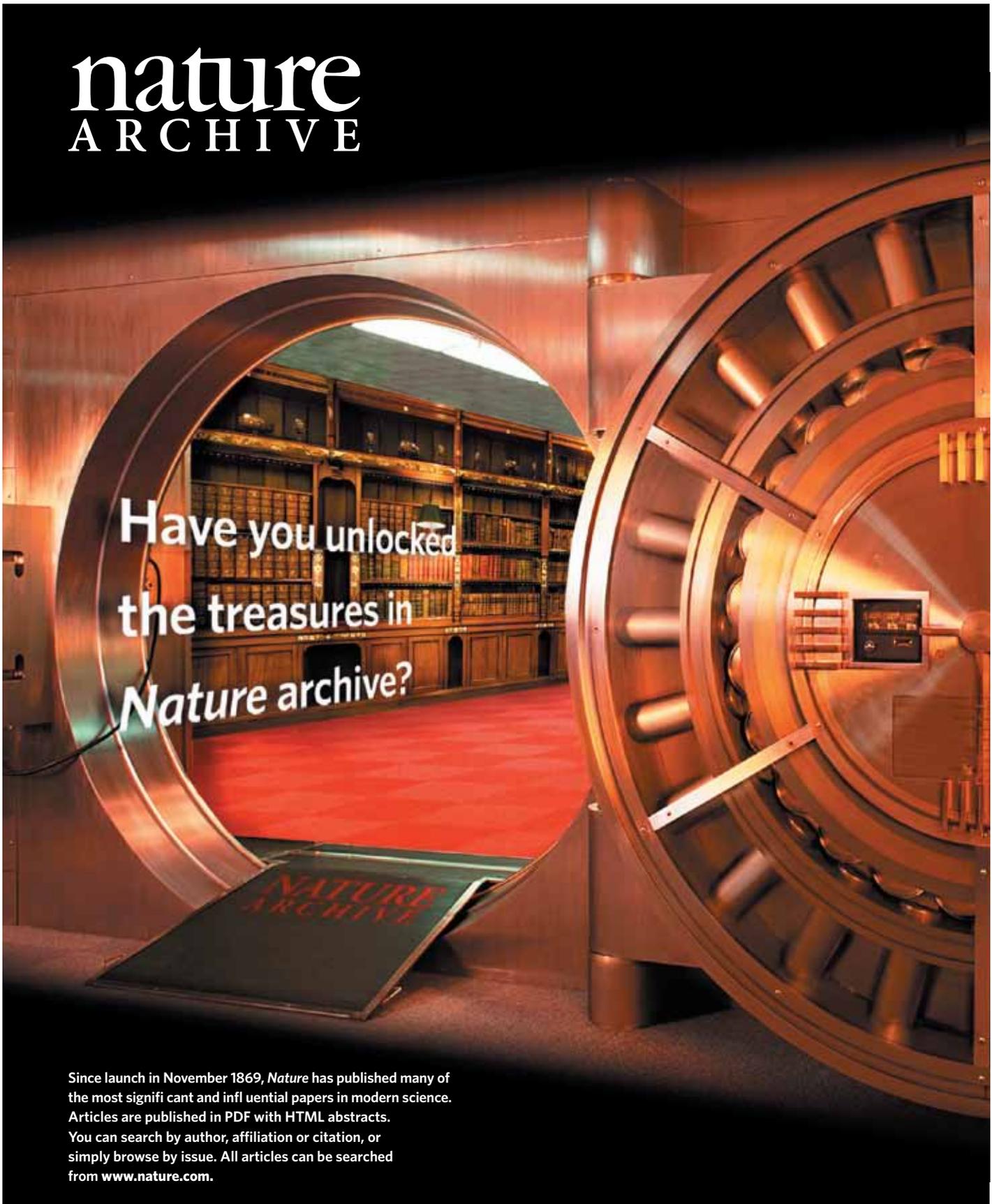
Genetics in Medicine (1998 年創刊) は、米国最大の遺伝医学者の学会である ACMG の公式ジャーナルで、遺伝医学の知識と実践の向上を使命としています。本誌は、査読付きの月刊ジャーナルで、現代遺伝医学の原著研究論文を掲載し、その対象

範囲には、ゲノミクス、染色体異常、代謝疾患、次世代塩基配列決定技術の臨床応用、単一遺伝子疾患、遺伝学と法律、そして全レベルのヒト遺伝医学教育といった分野が含まれています。

Genetics in Medicine はインパクトファクターが 3.922 で、2009 年版 Journal Citation Report (トムソン・ロイター社、2010 年) では、遺伝学 (Genetics and Heredity) 分野の 146 誌中 37 位にランクされています。なお、2012 年 1 月からは、論文著者はオープンアクセスでの論文出版を選択できるようになります。

***Genetics in Medicine* プレスリリース日本語訳:** http://www.natureasia.com/japan/information/press_release/20110411.php

nature ARCHIVE



Have you unlocked
the treasures in
Nature archive?

Since launch in November 1869, *Nature* has published many of the most significant and influential papers in modern science. Articles are published in PDF with HTML abstracts. You can search by author, affiliation or citation, or simply browse by issue. All articles can be searched from www.nature.com.

For sales information please contact:
institutions@natureasia.com

 nature asia-pacific

カスタマーサービス

ネイチャー・パブリッシング・グループ（NPG）では、この度の東日本大震災に伴う復興支援活動に貢献するべく、本年 9 月 30 日まで、臨床系 Nature Reviews 誌全 8 タイトルを含む以下 16 誌のオンラインジャーナルを、日本の医療機関（大学病院も含まます）および非営利研究機関に公開いたします。

- *Nature Reviews Cardiology*
- *Nature Reviews Clinical Oncology*
- *Nature Reviews Endocrinology*
- *Nature Reviews Gastroenterology & Hepatology*
- *Nature Reviews Nephrology*
- *Nature Reviews Neurology*
- *Nature Reviews Rheumatology*
- *Nature Reviews Urology*
- *American Journal of Gastroenterology*
- *Bone Marrow Transplantation*
- *British Journal of Cancer*
- *Journal of Investigative Dermatology*
- *Kidney International*
- *Lab Animal*
- *Leukemia*
- *Oncogene*

すでに国立病院機構、日本赤十字社、および日本医学図書館協会の各事務局などを通じて所属される病院や図書館にご案内いただいておりますが、アクセスを希望されるお客様は弊社カスタマーサービスまでお申し込みください。

なお、当該 16 誌へのアクセスにお申込みいただきますと、特別アカウントにお客様の IP アドレスを登録させていただくため、すでに弊社のサイトライセンス購読アカウントをお持ちのお客様はシステム内に IP アドレスが重複して登録されることになり、IP アドレスをお客様ご自身で変更いただくことができなくなります。（※ 変更を試みると以下のエラーメッセージが表示されます。）IP アドレスを追加、ご変更される場合は、お手数でも弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。（※ 固定 IP アドレスをお持ちではないお客様には、無料公開用の ID、パスワードを発行いたします。）

IP アドレス重複のエラーメッセージ

Account Summary
Address Book
Licenses
IP Ranges
Tokens
Statistics
E-alerts

IP Ranges

Your details are incomplete or incorrect, please amend the following information

Please note: the IP address you are entering in the system has already been registered, either by yourself or an administrator of another account. Please check your records or contact your IT department to confirm that this is the correct address. Alternatively, to ensure that your users do not have access problems, please contact:

e-mail: http://www.nature.com/libraries/contact_npg/index.html

NPG 復興支援プレスリリース：

http://www.natureasia.com/japan/information/press_release/20110413.php

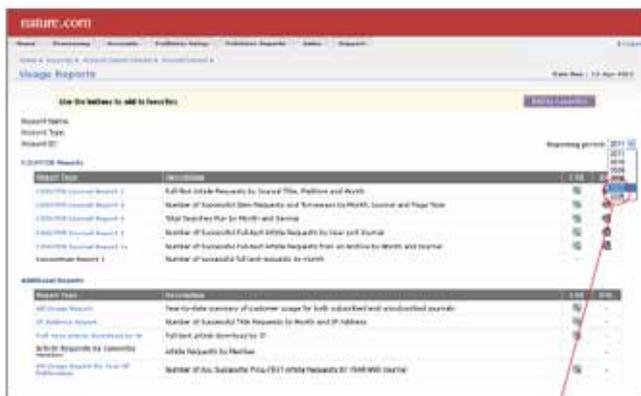
MPS Insight ポータルサイトと NPG サイトライセンス管理アカウントからの古い利用統計データの削除について (6月1日より)

すでにネイチャー・パブリッシング・グループ本社より、NPG ジャーナルおよび Palgrave Macmillan ジャーナルのサイトライセンス購読管理者宛てに、利用統計に関する重要なお知らせが、メール配信されておりますとおり、MPS Insight ポータルサイトおよび NPG サイトライセンス管理アカウントから、2007 年以前の利用統計データが 2011 年 6 月 1 日より削除されますので、ご了承ください。既にアーカイブを作成されているお客様もいらっしゃるかと存じますが、もし今回ご提供を中止させていただくデータを 2011年6月1日以降に利用される場合は、MPS Insight ポータルサイトと NPG サイトライセンス管理アカウントからデータが削除される前に、アーカイブを作成いただくようお願いいたします。

詳しくは、こちらのご案内 (PDF) をご参照ください。

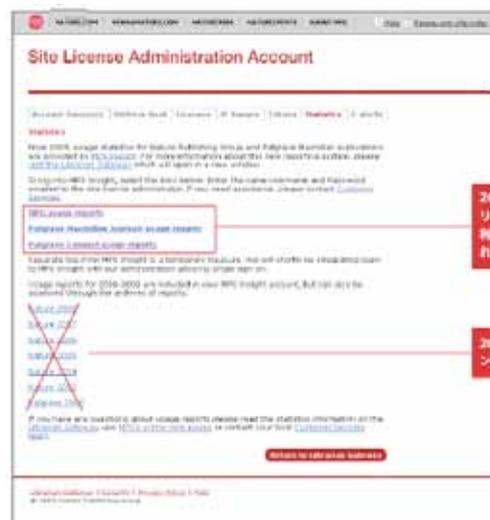
<http://nature.asia/iKgwVt>

MPS Insight ポータルサイト



2011年6月1日以降、2006年と2007年の利用統計データは表示されません。

NPG サイトライセンス管理アカウント



2011年6月1日以降も、これらのリンクから2008年から現在までの利用統計データを引き続きご利用いただけます。

2011年6月1日以降、これらのリンクは、このページに表示されません。



サイトライセンス カスタマーサービス

e-mail: institutions@natureasia.com
Tel: 03-3267-8769

Librarian Gateway 日本語版:
www.natureasia.com/japan/libraries

※ 利用統計レポート (MPS Insight) のログイン情報についてはカスタマーサービスまでお問い合わせください。

サイトライセンス カスタマーサービス



竹内 優子
セールスサポート
オペレーション
マネージャー
(日本)



李 修伶 (イソノ)
セールスサポート
オペレーション
エグゼクティブ
(日本)



青山 真理奈
オンラインセールス
サポート&オペレーション
アシスタント
(日本)

nature publishing group 

インパクトファクター : **2.607*** (Pediatrics 94 誌中 14 位)

Pediatric Research

2012年1月より **Nature Publishing Group** から出版します。

弊社プレスリリース : www.natureasia.com/pediatricresearch

サイトライセンス購読についてのお問い合わせ先 :

E-mail : institutions@natureasia.com

Tel : 03-3267-8769 Fax: 03-3267-8746

* 2009 Journal Citation Reports® (Thomson Reuters, 2010)

マーケティング アップデート

創刊 1 周年を迎えた *Nature Communications*

先月、*Nature Communications* は、創刊 1 周年を記念して、この重要な節目に焦点をあてた社説「**Growth and development**」を掲載しました。昨年の創刊以来、*Nature Communications* では 300 編近くの論文が出版されました。今日まで *Nature Communications* は毎週論文を出版しています。過去 1 年間に出版された論文の分野別内訳は、生物化学 54%、物理学 31%、化学 10%、地球科学 5%となっており、真の学際的ジャーナルと呼べるものになりました。

コンテンツの 40%以上がオープンアクセス論文で、残りの定期購読分コンテンツはサイトライセンスによって購読できます。詳しい情報は、institutions@natureasia.com までお問い合わせください。

Nature Publishing Index

3月に発表された「Nature Publishing Index Global Top 50」は、2010年に *Nature* および *Nature* 姉妹誌に掲載された一次研究論文の数に基づいて作成された世界の上位 50 研究機関のランキングです。今年は、アジアの 5 研究機関（日本 4、中国 1）がランキング入りを果たしました。

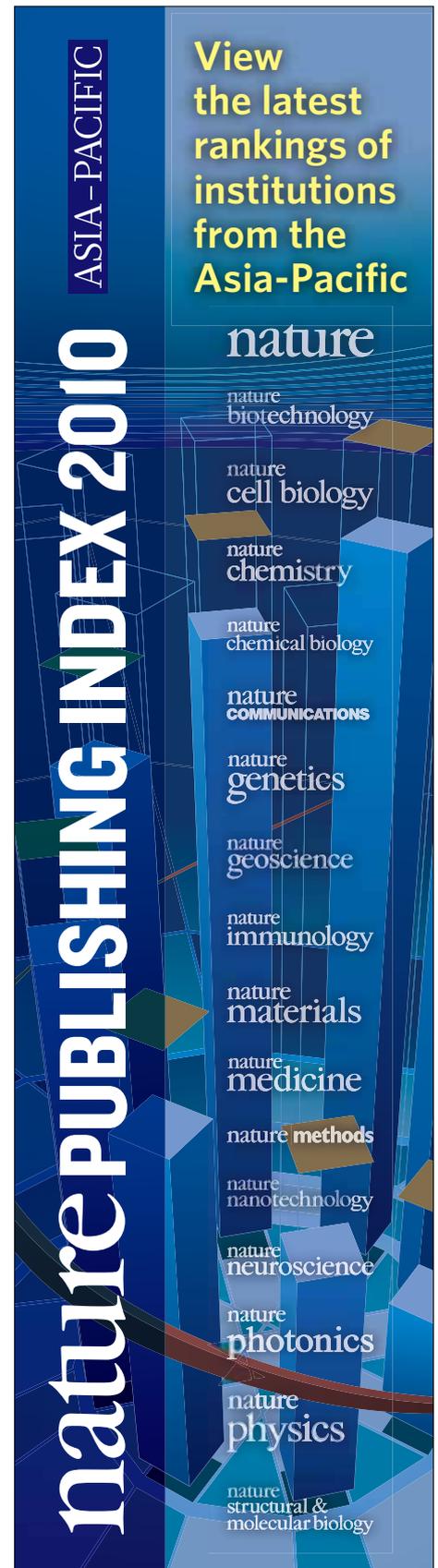
アジア太平洋地域でナンバーワンの東京大学は世界ランキングの第 6 位で、理化学研究所（第 23 位）、京都大学（第 25 位）、中国科学院（第 32 位）、大阪大学（第 33 位）が続いています。「Nature Publishing Index Global Top 50」はデジタル・サイエンス社（マクミラン・パブリッシャーズ社の姉妹部門）との共同事業であり、ベータ版ウェブサイト (www.natureasia.com/publishing-index/global) が公開されています。

「Nature Publishing Index Global Top 50」のベータ版公開と同時に、昨年に続いて、アジア太平洋地域の国と地域の研究機関のランキングをまとめた「Nature Asia-Pacific 2010 Publishing Index」が発表されました。発表 2 年目になりますが、Nature Publishing Index 2010 Asia Pacific によって前年比較の興味深い推移が観察できます。アジア太平洋地域のトップ 5 は、2009 年と同じく日本、中国、オーストラリア、韓国、シンガポールの順ですが、中国とシンガポールでは、*Nature* および *Nature* 姉妹誌に掲載された一次研究論文の数が前年比で大幅に増加しています。

「Nature Publishing Index」の「Asia-Pacific」ランキング(www.natureasia.com/publishing-index)では、アジア太平洋地域のランキングを世界的な視点からとらえています。このランキングは毎週更新され、常に直近 12 か月のデータを見ることができます。ここでは、2010 年の結果を国別に詳細に分析しており、アジア太平洋地域のトップ 200 研究機関のリストも掲載されています。



ジェイソン ハナフォード
インスティテューショナル
マーケティングマネージャー



nature publishing group 

インパクトファクター : **3.922**^{*} (Genetics と Heredity 146 誌中 37 位)

Genetics in Medicine

2012年1月より **Nature Publishing Group** から出版します。

弊社プレスリリース :

www.natureasia.com/japan/information/press_release/20110411.php

サイトライセンス購読についてのお問い合わせ先 :

E-mail : institutions@natureasia.com

Tel : 03-3267-8769 Fax: 03-3267-8746

* 2009 Journal Citation Reports® (Thomson Reuters, 2010)

A world of research from nature publishing group

Nature Publishing Group
Catalog
日本語版

Scientific and medical excellence
in print and online

 nature asia-pacific

Japan
NPG Nature Asia-Pacific
2-37 Ichigayatamachi
Shinjuku-ku, Tokyo,
Japan 162-0843
Tel: +81 (0)3 3267 8769
Fax: +81 (0)3 3267 8746
Email: institutions@natureasia.com

For more details on Nature Publishing Groups
full portfolio please visit www2.nature.com/catalog

次号は9月を
予定しています。